



松林小だより

平成31年3月20日
学校便り No.15
羽村市立松林小学校

東京都羽村市羽4122-2 電話 042-554-7800

一年間ありがとうございました

校長 瀬戸 隆幸

「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われるように、あっという間に月日が過ぎ、気付いてみると平成30年度も残すところあとわずかとなりました。3月22日（金）には、37名の6年生が松林小学校を巣立っていきます。創立から44年間で3,168名が松林小学校を巣立っていくこととなります。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様には、この一年間多くのご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

最高学年の6年生は、学校生活のあらゆる場面でリーダーとなり、「学校の顔」として活躍してくれました。特に今年度、6年生は運動会や音楽発表会など様々な行事において、松林小学校の代表としてふさわしい態度で臨み、立派な成果を上げてきました。また、縦割り班を生かした「縦割り班清掃」や「縦割り班遊び」、「あいさつ運動」では、学年を超えて楽しく仲間づくりができました。委員会活動でも、それぞれの委員会が中心となって、松林小学校の生活を見つめ、より良くしようと努力してくれました。このように松林小学校には、高学年を中心とした『自治の力』が育ってきています。後に続く在校生に大きな励みと力を与えてくれました。今年度入学した1年生もすっかり学校生活に慣れ、あどけなさの中にも自信溢れる言動が数多く見られるようになりました。2年生から5年生も、学年の発達にふさわしい成長ぶりで、学習時の友達との学び合いの姿や、各教室に掲示されている学習活動の記録等にも成長の跡が見られます。

卒業式・修了式を前に、「頑張ったこと」「できるようになったこと」を振り返り、努力や成長を確認したいものです。学校でも各ご家庭でも、様々な視点から子供たちの成長を確認し、具体的な言葉で伝えてあげることが大切です。子供は認められることで、たくましく成長していきます。自らの成長の事実を伝えられた子供たちは、計り知れない喜びと充実感に包まれ、次への挑戦に意欲をかき立てられることでしょう。

今年度は1年生から5年生とは2回、6年生とは3回の校長室での会食を行いました。一度に5～6人の児童と給食を共にしました。6年生との3回目の会食では、子供たちは将来の夢や中学校への思い等を語ってくれました。誰もが一人一人しっかりと自分の意見を持ち、自分の思いや夢を語ってくれました。とても楽しい時間がもてました。

卒業しても、進学先の学校で友達や周りの人々の良いところをすすんで見付けられるように努め、生活を送ることで、そこでの人間関係を良好なものにさせていけるはずで、そして、夢と希望に満ちた学校生活を送ることができます。卒業生の皆さんの活躍を大いに期待します。そして、将来にわたって、夢や希望をしっかりと語れる人であってほしいと思います。

一方、在校生にはこの素晴らしい6年生のバトンを受け継ぎ、「**よ** **い** **こ**」がつくる美しい学校（松林小学校）」の伝統を、引き続き築き上げていってほしいと思います。

保護者や地域の皆様方には、「地域と共に歩む学校」として、今後とも子供たちを温かく見守り、本校の教育活動への温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。一年間本当にありがとうございました。